

学習や生活に関する改善プラン

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です。

本校は、全国学力・学習状況調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。なお、さらに詳細な結果について、調査対象の学年に配付することとしています。

【全国学力・学習状況調査結果の概要】

成果

令和3年度実施の全国学力・学習状況調査（以下「全国学調」）の算数では、商が1より小さくなる等分除（整数）÷（整数）で、場面から数量の関係を捉えて除法の式に表し、計算をすることについて、全国平均を上回る正答率でした。その他にも、棒グラフに関する設問で95.5%～88.2%と全国平均と同じく高い正答率でした。本校では、協同的な学びの研究を進め、自分の考えをペアやグループで伝え、比べ合ったり、話し合ったりといった活動を大切にした指導を継続してきました。このような学習活動を通じて培った力が結果に表れてきたものと思われま

す。
質問紙調査の結果から、「あなたの学校ではコンピュータなどのICT機器を、他の友達と意見を交換したり、調べたりするために、どの程度しようしていますか」の設問では、肯定的な回答が51.4%と全国平均や都道府県平均を大きく上回りました。

課題と対応

国語では、目的に応じて「資料」から必要な文章を見つけて書いたり、要約して書いたりすることにおいて、正答率が22.1%～23.5%と課題がみられました。そこで、国語のみならず、学習した内容や自分の意見の根拠となる資料などから分かったことや要点を文章にまとめて書く場を意図的に設定したいと考えています。また、朝学習や家庭学習を利用したり学年末に振り返りプリントに取り組んだりして学習内容の定着を図っていきたいと考えます。

質問紙調査の結果からは、「朝食を毎日食べていますか」という質問に対し、肯定的に回答した児童が、全国平均とほぼ同じであることが分かりました。しかし、「毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか/起きていますか」という質問については、全国平均より肯定的な回答の割合が低いことが分かりました。学級活動等の時間を使い規則正しい生活習慣の確立を目指すとともに、現在も取り組んでいる「元気な岡南っ子」のカードを活用し、起床・就寝時間の項目を重点的に意識させるなど、生活状況の改善につながるような啓発を本年度も考えております。合わせて日常的な運動を楽しく行うことで健康的な生活を目指すことができるように、運動だんごカードを配付することにしました。楽しく取り組むことで生活改善につなげていきたいと考えています。

【保護者・学区の方へのお願い】

コロナ禍で思うように協同的な学習を進めることができず、子どもたちも不安な中で学習せざるをえない実態があったり、昨年度、長い休業があったりした中で、できることに懸命に取り組んでいる学校での子どもたちの姿に胸が熱くなります。しかし、家庭生活でテレビやビデオ・DVD等の視聴や、テレビゲーム（コンピュータ・携帯・スマートフォンも含む）等をする時間が長く、メディアとのよい距離感をもてない状態が例年続いております。より良い生活習慣を身に付けることは、児童の更なる成長や自立につながると考えています。児童のより良い生活習慣の確立のため学校と家庭とで連携し進められるよう、一層のご協力をお願いいたします。

令和3年度学習や生活に関する改善プラン（岡山市学力アセス）

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です

本校は、岡山市学力アセスの調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

【岡山市学力アセスの調査結果から】

成果

	教科・質問紙	成果
第4学年	国語	第3学年の配当漢字を正確に読むことができる。物語の内容を読み取ることができる。
	社会	地図や資料から情報を読み取っている。
	算数	四則計算ができる。時刻と時間について、日常生活経験で測定的能力を身に付けている。
	理科	どの単元も既習事項の大体を覚えている。
	学習状況	学校の授業時間以外に1日30分以上読書をしている児童が多い。
第5学年	国語	第4学年配当漢字を書くことができる。
	社会	地図や資料から情報を読み取っている。
	算数	4桁の整数の大小について理解している。
	理科	1年間の植物の様子を理解している。
	学習状況	学校に行くのが楽しいと感じている児童が多い。

課題とその対応

	教科・質問紙	課題	対応
第4学年	国語	説明文の読み取りと目的や必要に応じて書くことに課題がある。	協同的な学びによる授業の中で、なぜ、どうしてということについて、自分の考えを図や資料を使って説明したり、学習した内容のまとめを書いたりすることができるようにしたい。 「きらり学習（自主学习）がんばり週間」などの取組を通して、学習内容を定着させるために授業の復習やテストの間違い直しをしたり、発展的な学習に主体的に取り組んだりすることができるようにしたい。 ゲームやインターネット等に接する時間が長いことについては、「元気な岡南っ子」・「運動だんご」の推進で行っている基本的な生活習慣の確立に、児童が問題意識をもって取り組むことができるよう、家庭でできる楽しい活動の提示を試みる。併せて家庭での読書の奨励を家読カードや本のプレゼントなどで行う。
	社会	資料などから読み取ったことを自分の言葉で表現することに課題がある。	
	算数	数量の倍関係を理解することに課題がある。	
	理科	目的に合わせた回路を作図することに課題がある。	
	学習状況	普段1日当たりゲームやインターネットをしている時間が長い状況が見られる。	
第5学年	国語	主語と述語の理解や段落構成、資料について叙述を基に捉えることに課題がある。	授業では、ペアやグループで自分の考えを伝える機会を設けていくことにより、本時の学習内容をしっかりと把握し、学習内容の定着を図っていききたい。全教科を通して、資料や文章を読み取る時間を作り、情報活用に慣れることができるようにする。特に、国語の時間には、文章の関係性をつかむことができるような発問を学習の中で取り入れていく。理科の時間には、学習したことを生活の中で生かす視点を持つことができるよう工夫し、まとめを自分で書くことで学習の定着を図っていききたい。社会科の学習では、掲示物やゲームを通して、楽しみながら知識を得る機会をつくる。 基礎的な学習内容については、朝の基礎学習の時間（岡南タイム）等で繰り返し学習する。 また、ゲームの時間だけでなく携帯やスマホでの通話やメール・インターネットの使用時間も長い。保護者の皆様には参観していただくことができなかったが6月に行ったメディアコントロールの授業や「元気な岡南っ子」・「運動だんご」の推進などを中心に、今後も、基本的な生活習慣とリテラシーの両面から、授業・生徒指導・特別活動等の場面を捉え指導していききたい。
	社会	「4R」「岡山平野」「中国地方の県の位置」「備前焼の手順」などの知識の定着が不十分である。	
	算数	問題の意味を考えて立式したり説明したりすることに課題がある。	
	理科	実験の結果を簡潔にまとめる問題ができていないことから、ポイントになる言葉の習得や活用が不十分であると考えられる。	
	学習状況	普段1日当たりゲームやインターネットをしている時間が長い状況が見られる。学校に行くのが楽しいと答える児童が多い反面、それに否定的に答える児童もいる。	

【保護者・学区の方へのお願い】

今回の調査から、本校の児童は、例年同様にテレビゲームやスマホや携帯の使用時間が少し長い児童が多いことが分かりました。時間を守ってメディアを利用することができることは基本的な生活習慣を身に付けることにつながります。学校でもメディアコントロール・「運動だんご」の推進（元気な岡南っ子）や家読カードの実施など、生活習慣づくりの取組やきらり学習のような家庭学習の充実に向けた指導を進めていきます。お子様の学力向上のため、ご家庭での学習環境づくりにご協力をお願いします。